山本大臣閣議後会見

平成25年10月1日

第57回国際原子力機関(IAEA) 総会出席等の報告について (9月15日~9月17日)

第57回国際原子力機関(IAEA)総会

57th IAEA General Conference 2013年9月16日 於 ウィーン国際センター

政府代表演説





- ■安倍政権がエネルギー政策を転換し、責任あるエネルギー政策を再構築
- ■汚染水問題は政府が前面に立ち、問題の抜本的な解決に当たる

政府の方針をしつかり説明

IAEA天野事務局長との会談





- ■汚染水問題への取組を含め、我が国は責任を持って福島第一 原発の廃止措置に取り組む
- ■IAEAが来年とりまとめる福島第一原発事故に関する包括的 報告書作成へ積極的に協力

事故の経験と教訓を世界と共有 国際的な原子力安全の強化への貢献は、我が国の責務

モニーツ米エネルギー省(DOE)長官並びに ビゴ仏原子力庁(CEA)長官との会談





- ■安倍政権がエネルギー政策を転換し、責任あるエネルギー 政策を再構築
- ■汚染水問題は政府が前面に立ち、問題の抜本的な解決に 当たる
 - 二国間関係のより一層の進展へ向けた意見交換

内外記者会見



- ■内外から約40名のプレスが参加
- ■熱心な質問が多数寄せられた

国際的な情報発信の強化

北方領土(国後島・択捉島) 訪問について

(9月19日~23日)

国後島①(9月20日)







国後島②(9月20日)









択捉島1日目(9月21日)







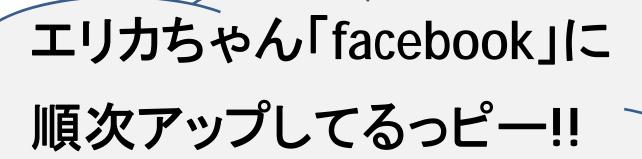


択捉島2日目(9月22日)











平成25年度宇宙開発利用大賞 受賞者の決定について

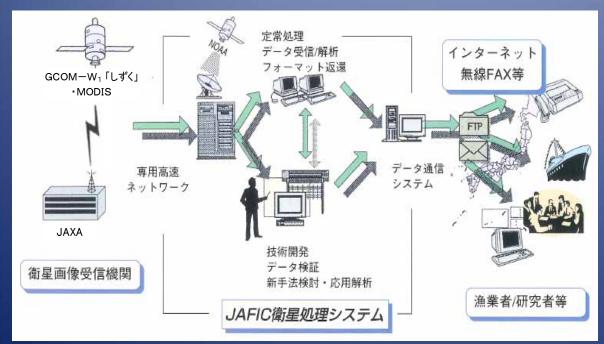
1. 平成25年度選考結果

- (1)応募数:145件
- (2)審査方法
 - ①関係府省等による予備選考
 - ②選考委員会による選考
- (3)受賞者の決定
 - 内閣総理大臣賞
 - 内閣府特命担当大臣(宇宙政策)賞
 - 総務大臣賞
 - 文部科学大臣賞
 - 経済産業大臣賞
 - 国土交通大臣賞
 - 防衛大臣賞
 - 宇宙航空研究開発機構理事長賞選考の結果、環境大臣賞は該当なし

内閣総理大臣賞

宇宙を利用した漁場探索技術の確立と衛星利用海況情報の提供 (一般社団法人 漁業情報サービスセンター)

- 事例の概要
 - 科学と縁遠い「勘と経験の漁業」と「先端技術の宇宙開発」とを結びつけ、漁業を近代化。
 - ⇒ ①高騰する燃油を16.1%節約。
 - ②パソコンを搭載する漁船が増加。
 - ③若い船頭が増加し、後継者の育成に寄与。





漁船における衛星情報利用

漁業情報サービスセンター(JAFIC)の衛星データ処理解析提供システム

内閣府特命担当大臣(宇宙政策)賞

準天頂衛星のLEX補強信号を利用した農機ガイダンス・自動走行システム(日立造船株式会社 神崎 政之 氏、林 稔 氏 国立大学法人 北海道大学 野口 伸 氏)

- 事例の概要
 - 将来の農機IT自動走行を目標として、準天頂衛星からの補強信号を利用した高精度リアルタイム測位を行い、低速移動体である農機のアシスト走行を実証。
 - ⇒ 準天頂衛星の利用が、IT農業をはじめIT施工など幅広い分野で有効な手段であることを示し、準天頂衛星の利用を促進。







直線道路における精度検証実験

2. 表彰式

- 日 時:2013年10月10日(木)13:00~14:35
- ■会場:科学技術館 サイエンスホール (東京都千代田区) ※宇宙政策セミナーと同時開催
- ■内容:表彰状授与、内閣総理大臣賞事例発表、 受賞内容のパネル展示等

詳細は、宇宙開発利用大賞ホームページをご覧ください。 http://www.science-event.jp/space-riyo/ (内閣府事務委託先:一般財団法人日本宇宙フォーラム内)